

第 9 期介護保険事業計画策定に向けた
アンケート調査の実施について

高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画策定に係る
アンケート調査の実施について

1 趣 旨

高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画（R6 年度～R8 年度）を策定するにあたり、その基礎資料となる地域の実態把握のため、国が示している各種調査を実施する。

2 調査の種類と内容

	必須調査	
	介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	在宅介護実態調査
目 的	要介護状態になるリスクの発生状況や各種リスクに影響を与える日常生活の状況を把握し、地域の抱える課題を特定する。	介護離職の観点から、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等の介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討する。
対 象 者	要介護1～5以外の高齢者 ⇒「要支援者」、「事業対象者」及び「認定を受けていない65歳以上の高齢者」	在宅で生活している要支援・要介護者のうち更新申請・区分変更申請に伴い認定調査を受ける者
方 法	郵 送	認定調査員による訪問
調 査 数	1,100 人（回収率想定 70%）	600 人（回収率 100%）
実施時期	R5 年 1 月下旬発送・3 月 16 日締切	R4 年 12 月～R5 年 3 月実施
内 容	・必須項目 34 問 ・オプション項目 11 問 ・市独自項目 15 問 （R1 作成 9 問、R4 作成 6 問） <u>計 60 問</u>	・基本調査項目 9 問 ・オプション項目 10 問 ・市独自項目 6 問 <u>計 25 問</u>
集計・分析	株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所に委託	株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所に委託

※オプション項目：

国が例示した設問のうち各保険者の判断により調査項目に加えるもの。

※市独自項目：

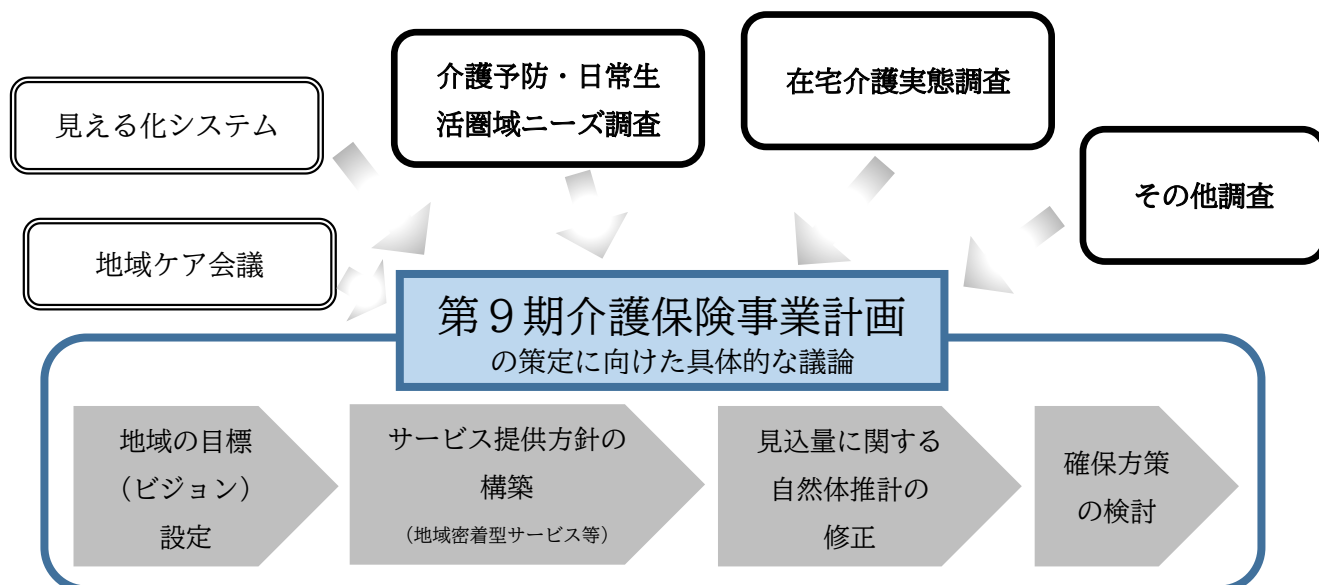
例示されてない内容で、必要に応じて各保険者が独自の判断で調査項目に加えるもの。なお、ニーズ調査については、前回（R1）実施時にも9問の独自項目を設けている。これについては今回も継続しつつ、更に6問を追加したい。

	その他調査（8期計画作成時から国により例示）		
	居所変更実態調査	介護人材実態調査	在宅生活改善調査
目 的	過去1年間の新規入居・退去の流れや、退去の理由などを把握することで、住み慣れた住まい・地域で暮らし続けるために必要な機能等を検討する。	介護事業所の現職員について性別・年齢別・資格の有無別などの実態を把握し、介護人材の確保に向けて必要な取組を検討する。	現在のサービス利用では生活の維持が難しくなっている利用者の実態を把握し、将来の介護サービスの在り方を検討する。
対 象 者	入所系の介護施設等（サ高住・住宅型有料老人ホーム含む）	介護事業所、介護施設等（サ高住・住宅型有料老人ホーム含む）	居宅介護支援事業所 小規模多機能型居宅介護 看護小規模多機能型居宅
方 法	文書により依頼	文書により依頼	文書により依頼
調 査 数	市内 57 事業所	市内 102 事業所	市内 44 事業所
実施時期	R5 年 1 月	R5 年 1 月	R5 年 1 月
内 容	・施設の現在の状況 4 問	・事業所について 6 問	・事業所関連 3 問
	・過去1年間の入退去関連 6 問	・各職員について 5 問	・生活の維持が難しくなっている利用者について 14 問
		（訪問時間について 2 問）	
集計分析	当課で集計・分析	当課で集計・分析	当課で集計・分析

3 各種調査の位置づけ

地域の実態に即した事業計画策定のためのツールとなる。

集計分析を行ったものから順次運営協議会にお示しする。



4 独自設問について

第9期計画策定に向け実施する介護予防・日常生活圏域ニーズ調査および在宅介護実態調査の実施にあたり厚生労働省から例示された設問の他に、米沢市独自の設問を追加したいと考えます。

追加する設問の個数は、前回実施時のニーズ調査にのみ設けた9問に加え、更にニーズ調査および在宅介護実態調査共に6個程を御提案します。

第8期計画で推進中の「いきがいの“わ”でつなぐ げんき米沢」を踏まえて健康や生きがい、人とのつながりを重視し、設問原案を当課職員で構成したワーキンググループで下記のように作成しました。

(1) 目的

米沢市の介護保険事業を、より地域の実状に即したものにすると共に、地域レベルでの活動等の意思を確認して「健康長寿日本一」を更に推進する。

(2) 独自設問

※ニーズ調査と介護実態調査の調査対象の違いに関して（介護実態）項目で調整の方向性を記載しています。

①

（主旨）口腔衛生に関するセルフメンテナンスの状況を確認し介入等の必要性を量る
（設問案）・ 歯磨きは一日に何回行っていますか（1～5回、それ以上）

・ 歯磨きはいつ行っていますか

（朝起床後、朝/昼/夕食後、毎食後、就寝前等）

（介護実態）口腔機能の維持・改善に対する介護者の支援の意思を量る

（設問案）・ 飲み込み（嚥下）などに関わるトレーニングを

行ってもらいたいと思いますか（はい/いいえ）

②

（主旨）運動能力の維持・向上のための取り組みのために何が必要かを調べる

（設問案）運動能力の維持・向上のためにあると良いと思うものは何ですか

（移動支援、参加することによるポイント、異なる年代層の参加等）

（介護実態）運動能力の維持・向上のための取り組みに対する支援の意思を量る

（設問案）運動能力の維持・向上に取り組んで欲しいと思いますか

（はい/いいえ）

③

(主旨) 人が集まる場への参加のためには何が必要かを調べる

(設問案) どのような場であれば参加したいと思いますか。

(運動、買い物、食事、お茶のみ、会話、音楽、異なる年代の参加等)

(介護実態) 人が集まる場へ参加するためにどのような支援が必要かを調べる

(設問案) 人が集まる場に参加してもらいたいと思いますか (はい/いいえ)

④

(主旨) 趣味等やりたいことを継続するために何が必要かを調べる

(設問案) あなたのやりたいことを続けていくために何が必要だと思いますか。

(健康、お金、移動等の支援、仲間、やりたいことは無い等)

(介護実態) やりたいことの聞き取りを通して生きがいの実現に何が必要かを調べる

(設問案) あなたのやりたいことは何ですか

(趣味、運動、家族との交流、友人との交流、お出かけ、学習、社会貢献等)

⑤

(主旨) 仕事や地域活動への意欲を量る

(設問案) どのような仕事や地域活動なら行いたいと思いますか。(自由記述)

(介護実態) 自宅での生活を続けていくために何が必要か調べる

(設問案) 自宅での生活を続けていくために何が必要だと思いますか。

(見守り、移動支援、家事代行、話し相手、片付け等)

⑥

(目的) 助け合いへの参加の意欲を量る

(設問案) あなたは隣近所の人にどのような手助けをしてあげられますか。

(見守りや安否確認、災害時の手助け、雪かき、買い物、ゴミ出し等)

(介護実態) 地域に助けてもらいたいことを確認する

(設問案) あなたは隣近所の人にどのような手助けをしてもらいたいですか

(見守りや安否確認、災害時の手助け、雪かき、買い物、ゴミ出し等)

(3) 調査結果について

その他の設問と併せて集計およびクロス集計し、本協議会にて報告する。